

東京2020オリンピック競技大会のレガシーを

継承する大型横断幕の設置について

東京2020オリンピック競技大会において、自転車ロードレース競技のコースとなった小倉橋の西側道路擁壁に大型横断幕を設置します。

オリンピック開催時に小倉橋の西側道路擁壁には、ピクトグラムを使用した大型横断幕を設置しましたが、オリンピック終了後もオリンピックレガシーの継承とサイクルツーリズムの推進を図るため、大型横断幕を設置したところ大変好評をいただきました。

本年度は、従前のデザインをベースに、さがみんが風に乗りにながらサイクリングを楽しんでいる様子に加え、市のシンボルを添えた大型横断幕を設置します。

実施主体	相模原市
設置期間	令和7年10月2日(木)～令和8年3月17日(火) ※天候等により変更となる場合があります。
設置場所	小倉橋西側道路擁壁
装飾内容	大型横断幕(縦9m×横20.454m) 1枚
デザイン	※実際の横断幕とは色味等見え方が異なる場合があります。 
昨年度の掲出風景	